

## 芸術監督・斎藤 純のショートエッセイ 石神の丘から 12

昨年 12 月の『立原道造：作 盛岡ノート』（いわてアートサポートセンター風のスタジオ）でスタートした『語りの芸術祭 in いわて盛岡』（主催：文化庁／語りの芸術祭実行委員会）朗読劇全 13 公演の最終回『浅田次郎：作 ラブレター』が、3 月 28 日（日曜日）の午後 2 時から石神の丘美術館ギャラリーホールで開催されました。

朗読劇は、登場人物の出入りや顔を横に向けるという程度の動きと、場所によって照明や音響効果などの演劇的要素が加わりますが、基本的にはステージ上の語り手が本を持って朗読をするというものです。盛岡では元岩手放送アナウンサーの前田正二さんや畑中美耶子さん、ナレーターの小野寺瑞穂さん、それに現役のアナウンサーである大塚富夫さんらが長く地道な活動を続けてきたおかげで、全国的にも盛んなところとして知られています。『語りの芸術祭』のすべての会場が満員になったのは、もともと朗読劇を楽しむ人々がたくさん育っていたからです。

石神の丘美術館ギャラリーホールにも 144 人ものお客さまにお越しいただきました（これは新記録の動員数とのこと）。

本公演では、盛岡在住の作編曲家長谷川恭一さんが、浅田次郎さんの短編小説「ラブレター」にインスパイアされて作曲した弦楽四重奏曲「ラブレター」全 4 楽章が、ラトゥールカルテットの演奏によって披露されました。これは朗読の BGM としてではなく、独立した音楽として演奏するという試みでした。

一般に音楽家は活字やビジュアルなメディアに対して「かなわないなあ」と思っています。たとえば、「哀しい」と一言で済むことを、音楽家はピアノやヴァイオリンなどの演奏で伝えなければなりません。それは大変なことだと想像がつかます。

逆に役者は音楽に対して「かなわないなあ」という思いを抱いています。美しい旋律が百の言葉よりも雄弁であることを役者は身をもって知っているからです。

そんなわけで本公演は、いわば朗読と音楽の一騎討ち、音楽家と語り手が互いにしのぎを削るステージになりました。お客さまの反応も上々で、結果は大成功でした。

美術館は人間のあらゆる感性に訴えるものを提供していく場です。これからも訪れた方の五感を磨くイベントを企画していきたいと思っています。

## 石神の丘美術館通信《いしび》

いしび

2010.4 Vol.89

平成 22 年 4 月発行  
発行・岩手町立石神の丘美術館  
岩手県岩手郡岩手町五日市  
10-121-21 〒028-4307  
TEL 0195-62-1453  
FAX 0195-62-1477  
HP もご覧ください!!  
<http://museum.ishigami-iwate.jp/>  
最新情報は blog でチェック!  
<http://blog.goo.ne.jp/ishibi/>

長い冬が終わり、いよいよ春の到来です。美術館屋外展示場の木々も少しずつ芽吹き始めました。4 月下旬になると、屋外展示場を出てすぐの斜面一面にスイセンが咲き誇ります。黄色と白の色鮮やかなスイセンを見ていると、心がウキウキして楽しくなってきますよ。

企画展示室では、4 月 3 日(土)から「いわてに残る友情の人形展～平成の〈友情の人形〉の贈呈を記念して～」がスタートいたします。この展覧会では、岩手県内に残る「友情の人形」を一堂に会し、その数奇な運命と時を越えて伝えられる平和への思いを見つめ直します。ぜひ、ご家族そろってお出掛け下さい。

## いわてに残る 友情の人形展

—平成の「友情の人形」の贈呈を記念して—

会 期:2010 年 4 月 3 日(土)ー25 日(日)  
開館時間:9:00~17:00(入館は 16:30 まで)  
観覧料金:一般 300 円/大・高生 200 円/中学生以下無料

■写真右/「メリー」 左/「ジャッキー」いずれも沼宮内小学校収蔵



# いわてに残る 友情の人形展

—平成の「友情の人形」の贈呈を記念して—

**2010.4/3(土)ー25(日) 会期中無休**

岩手町立沼宮内小学校にある西洋人形の事をご存知ですか？  
西洋人形の1体の名は「メリー」。1927(昭和2)年、アメリカ人牧師・博士のシドニー・ルイス・ギュリックさんの発案で、日米の平和と友好を願い日本に贈られたおよそ13,000体の人形の内の1体です。太平洋戦争中に失われた人形が多い中、メリーは幾人かの手によって守られてきました。

もう1体は「ジャッキー」。今年の春、平成の「友情の人形」としてギュリック3世(ギュリック博士のお孫さん)より贈られました。

本展では、岩手県内に残る「友情の人形」を一堂に会し、その数奇な運命と時を越えて伝えられる平和への思いを見つめ直します。



昭和2年におくられた「メリー」(右)と平成22年におくられた「ジャッキー」(左)  
いずれも岩手町立沼宮内小学校収蔵

開館時間:9:00~17:00(入館は16:30まで)

※4/3(土)は開場式のため、正午より一般公開します

観覧料金:一般300円/大・高生200円/中学生以下無料

《関連行事》会場:美術館ホール/聴講無料です

4月3日(土) 13:30~ 童謡を歌う会ミニコンサート「人形を迎える歌」ほか

13:45~ 講演と紙芝居「友情の人形」について

4月24日(土)14:00~ 「友情の人形」の思い出を語る会

15:00~ 講演とビデオ上映「答礼人形/岩手鈴子」について

津軽三味線

松田隆行 独演

民の謡 LIVE



2010年 **4/11** (日)

石神の丘美術館ギャラリーホール

午後5時30分開演  
(午後5時開場)

チケット:一般1,000円  
(友の会会員200円引)  
高校生以下500円

【次回の展覧会】

**B2のチカラ**

杉本吉武B2ポスター展



2010. **5/1** (土) → **7/4** (日)

開館時間:9:00~17:00

観覧料金:一般300円/大・高生200円  
中学生以下無料

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600まで

## 営業時間のお知らせ

4月~10月の道の駅「石神の丘」  
各施設の営業時間をお知らせいたします。

■産直施設/9:00~18:30

■レストラン/10:30~19:00  
(ラストオーダーは18:30)

■茶屋っこ/9:00~17:00

皆さまのご利用、ご来場を心  
よりお待ちしております。

## 春のコース料理



¥3,500

(税込・予約制  
上記へご予約  
ください。)

《食前酒 or ソフトドリンク》《オードブル》スモークサーモンのムース 春野菜添え《スープ》新玉ねぎとうるいの卵スープ《魚料理》白身魚のムニエル 人参のピューレ添え(バジルソース)《肉料理》やまと豚のロールキャベツ(トマトソース)《サラダ》ブルーベリーのドレッシング添え《パン or ライス》《デザート》春みどりロールケーキとブルーベリーアイスクリーム《コーヒー or 紅茶》